

令和7年度 愛知県委託 看護実務者研修事業

「25308. 介護施設等の看護実務者研修～高齢者の尊厳保持と自立した日常生活の支援～」

開催要領

- 1 研修目標 高齢者の尊厳を保持し、その人が持つ能力に応じて自立した日常生活を営む支援と権利擁護に必要な援助等を行うために必要な知識・技術を習得する。
- 2 主催 公益社団法人 愛知県看護協会
- 3 開催日 令和 7年 11月 5日 (水)・6日 (木) 2日間
- 4 時間 9:30～16:30
(9:00～受付 9:20～オリエンテーション)
- 5 内容及び講師 別表参照
- 6 開催方法 対面研修
- 7 会場 愛知県看護協会 新会館 研修会場 (名古屋市北区大曽根三丁目 17 番 20 号)
- 8 受講定員 50 名
- 9 対象者 介護施設等に勤務する看護職員、及び全時間受講できる者
- 10 受講料 無料
- 11 申込期間 9月1日 (月) ～10月1日 (水) 10:00
研修サイトより Web 申込
- 12 受講の可否 登録メールに通知する。
- 13 受講証明書 全研修時間を受講した者に発行する。
- 14 連絡先 〒462-0825 名古屋市北区大曽根 3 丁目 17-20
愛知県看護協会
TEL 052-908-8819
- 15 その他 本研修は厚生労働省「高齢者権利擁護等推進事業」に基づく「看護実務者研修」です。
出席・退席は会場でQRコードを読み取って頂きます。その際、マナブルへのログインが必要になりますので、登録アドレス・パスワードを確認の上、ご来館ください。
※研修内容を SNS 等に掲載することは、講師著作権保護に基づき、禁止いたします。

別表 介護施設等の看護実務者研修～高齢者の尊厳保持と自立した日常生活の支援～プログラム

月日	時間	内容	講師
11/5 (水) <u>対面</u>	9:30～14:00 (昼休憩 1時間含) (210分)	介護保険制度と看護職員の役割 ・高齢者を取り巻く社会の動向 ・介護保険制度等の基本的な理解 ・地域包括ケアシステムにおける介護保険施設の役割 ・介護保険施設等における看護職員の役割 ・組織の理解と多職種による支援 ・「生活の場」で提供される看護の特徴 日常生活支援における倫理 ・高齢者の尊厳の保持と自立（自律）支援 ・養介護施設従事者等による高齢者虐待防止のための取組 ・身体的拘束等の適正化のための取組 ・介護事故防止のための体制整備と事故発生時の対応	齊田 浩一 (介護老人保健施設 あつたの森 認定看護管理者)
	14:00～15:30 (90分)	利用者の尊厳ある生活を支えるケアと看護① —感染管理対策— ・感染管理体制の整備 ・平常時の衛生管理 ・感染症発生時の対応 GW（自施設の現状と課題）	夏目 美恵子 (医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 感染管理認定看護師)
	15:30～16:30 (60分)	利用者の尊厳ある生活を支えるケアと看護② —急変時の対応— ・高齢者の急変時の特徴と観察の視点 ・急変時の対応と介護職員等及び医療機関との連携	佐々木 亮 (訪問看護ステーション IROHANA 救急看護認定看護師)
11/6 (木) <u>対面</u>	9:30～10:30 (60分)	高齢者の心身の理解 ・高齢者の心身の特徴（嚥下・排泄機能など）とよくみられる疾患	鷲見 幸彦 (認知症介護研究・ 研修大府センター センター長)
	10:30～11:30 (60分)	認知症高齢者の理解 ・認知症の症状と病態、治療など	
	12:30～15:30 (180分)	認知症高齢者の理解と看護 ・高齢者のフィジカルアセスメント ・認知症の人の生活のアセスメントと支援 ・認知症の人と家族の理解と支援 GW（事例検討） ・意思決定支援と権利擁護 GW（事例検討）	加藤 滋代 (藤田医科大学病院 認知症看護認定看護師) 徳田 美和子 (済衆館病院 認知症看護認定看護師)
	15:30～16:30 (60分)	利用者の尊厳ある生活を支えるケアと看護③ —看取りケア— ・高齢者の看取り期の特徴と状態像 ・多職種協働による看取りケア ・看取り期における家族支援	加納 美代子 (豊田地域医療センター・ 地域医療人材育成センター 訪問看護認定看護師)